

県政調査計画書

平成 30 年 6 月 14 日

県議会議長 桐生 秀昭 殿

会派名 立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団

団長名 てらさき 雄介

(署名又は記名押印)



県政調査を次のとおり計画しましたので、よろしくお取り計らいください。

1 調査議員	(調査団長) <u>青山 圭一</u> (団 員) <u>浦道 健一</u> <u>米村 和彦</u>
2 調査目的	多様化する観光客のニーズに応えるための観光地域づくりを積極的に推進している事例、スポーツイベントを通じた地域活性化を行っている事例、県と市町村の合同による災害時の合同支援体制構築のための取組、地域の防災拠点における災害対応に係る取組を調査することにより、本県の政策の推進に資することを目的とする。
3 調査期間	平成30年 7 月 25 日 ～ 平成30年 7 月 27 日
4 調査地	新潟県
5 調査項目	<p>(1) 観光振興の取組について</p> <p>佐渡市は、観光地域づくりの推進を平成30年度の施政方針の一つに位置づけ、多様化する観光客のニーズに対応するための観光地域づくりを進めており、観光地域づくりの舵取り役であるDMOの構築、文化・芸術資源の磨き上げや活用等に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、新潟県佐渡地域振興局は、観光客のリピーター率の向上のため、佐渡市と協働しながら、県の地域機関としての総合力を生かし、広域的な展開や調整を行っている。</p> <p>これらの取組を調査することにより、本県の観光振興施策の参考とする。</p> <p>(2) 地域の魅力を生かしたスポーツイベントの取組について</p>



佐渡市では、「佐渡国際トライアスロン大会」や「佐渡トキマラソン」等の大規模なスポーツイベントを開催している。「佐渡国際トライアスロン大会」は、佐渡全域に複数のコースを設置し、国内外から多くの選手が参加しており、「佐渡トキマラソン」は、佐渡島を横断するコースや、トキ生息地を走るコースなど、佐渡の魅力が詰まったコースを設定している。

これらの地域の魅力を生かしたスポーツイベントに係る取組を調査することにより、本県のスポーツ施策及び地域振興施策の参考とする。

(3) 県・市町村合同による災害対応業務標準化の推進について

新潟県は、過去の災害対応の教訓を踏まえ、市町村と合同でワーキンググループを設置し、災害時の合同支援体制の構築について検討を進め、被災者生活再建支援業務に係るガイドライン等の策定を行っている。

これらの取組を調査することにより、本県の防災に係る取組の参考とする。

(4) 防災センターの災害対応について

新潟防災センターは、災害対策本部の代替施設としての機能や、災害対策機械・資機材の管理、運営を行っているほか、地域防災の拠点としての役割を担っており、東日本大震災や集中豪雨等の際に、迅速な災害復旧活動を行っている。

地域防災の拠点における災害対応について調査することにより、本県の防災に係る取組の参考とする。

6. 経費の概算額	<table> <tr> <td>一人当たりの議員経費</td> <td>……………</td> <td>78,680円</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>交通費</td> <td>45,320円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>宿泊費</td> <td>33,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日当</td> <td>360円</td> </tr> </table>	一人当たりの議員経費	……………	78,680円	内訳	交通費	45,320円		宿泊費	33,000円		日当	360円
一人当たりの議員経費	……………	78,680円											
内訳	交通費	45,320円											
	宿泊費	33,000円											
	日当	360円											

*日程表を添付する。

県政調査日程表

日	月日(曜)	調査地	現地時間	交通機関	調査箇所及び調査内容
1	7月25日 (水)	■新潟県 佐渡市	午前	新幹線	移動(東京駅→新潟駅)
			午後	船舶 公共交通機関等	移動(新潟市→佐渡市) ■佐渡市役所(新潟県佐渡地域振興局も同席) ・観光振興の取組について
<佐渡市内泊>					
2	7月26日 (木)	■新潟県 佐渡市	午前	公共交通機関等	■サンテラ佐渡スーパーアリーナ(佐渡市総合 体育館) ・地域の魅力を生かしたスポーツイベントの取 組について
			午後	船舶 公共交通機関等	移動(佐渡市→新潟市) ■新潟県庁 ・県・市町村合同による災害対応業務標準化の 推進について
<新潟市内泊>					
3	7月27日 (金)	■新潟県 新潟市	午前	公共交通機関等	■新潟防災センター ・防災センターの災害対応について
			午後	新幹線	移動(新潟駅→東京駅)

県政調査計画審査結果

県政調査計画について審査したところ、結果は次のとおりでした。

調査実施議員名	(調査団長) 青山 圭一 (団 員) 浦道 健一 米村 和彦
---------	-----------------------------------

1 要領 2 (1) の基準への適否

区 分	調査の基準	計画の内容	適否
① 調査経費	議員 1 人当たり 100 万円以内	議員 1 人当たりの経費は 78,680 円であり、基準を満たしている。	適
② 調査箇所	1 日につき午前及び午後それぞれ 1 箇所以上調査実施 移動日は 1 箇所以上調査実施	移動日については、1 箇所以上、 それ以外の日については午前及び 午後それぞれ 1 箇所以上調査を 実施する行程となっている。	適

2 調査計画に対する審査所見

区 分	所 見
① 調査の実施が県政課題解決の一助となるか。	<p>(1) 観光振興の取組について 佐渡市は、世界遺産登録を目指す佐渡金銀山のほか、佐渡ジオパーク、世界農業遺産などの観光資源を有しており、これらを生かし、多様化する観光客を呼び込むための様々な取組を行っている。本県においても、歴史、文化、自然、伝統工芸等の様々な観光資源があり、さらに「神奈川県観光振興計画」に基づき、魅力ある観光地の形成等に取り組んでおり、佐渡市の取組を調査することは、本県における観光政策の推進に資する。</p> <p>(2) 地域の魅力を生かしたスポーツイベントの取組について 「佐渡国際トライアスロン大会」等は、佐渡の豊かな自然を生かして運営されており、多くの参加者を集めている。また、多くのボランティアをはじめ、島全体で大会を支えており、これらの大会は、地域活性化に大きな役割を果たしている。これらの取組を調査することは、三浦半島等の自然の地域資源が活用できる本県において、スポーツ施策や地域振興施策の推進に資する。</p>

区 分	所 見
<p>① 調査の実施が県政課題解決の一助となるか。</p>	<p>(3) 県・市町村合同による災害対応業務標準化の推進について 新潟県は、市町村と合同で被災者支援制度の整備や被災自治体に対する応援活動の実施などを行っている。東日本大震災などに見られるように、大災害に対する備えや災害発生時の対応は、国、県、市その他関係機関の連携が不可欠であり、他機関との連携による防災に係る取組を調査することは、本県の防災に係る取組の推進に資する。</p> <p>(4) 防災センターの災害対応について 新潟防災センターは、地震や風水害などの自然災害が発生した際に、効率的かつ迅速な防災活動を行い、広域防災拠点としての役割を果たしている。広域防災拠点としての災害対応を調査することは、本県における防災に係る取組の推進に資する。</p>
<p>② 調査の実施時期が時宜を得たものか。</p>	<p>(1) 観光振興の取組について ラグビーワールドカップ 2019、第 32 回オリンピック競技大会、東京 2020 パラリンピック競技大会等の開催に伴い、多くの外国人が来県することが予想される。大会後も何度も神奈川県を訪れていただくために、観光地域づくり等の観光振興施策を調査することは、時宜を得たものである。</p> <p>(2) 地域の魅力を生かしたスポーツイベントの取組について 本県は、「神奈川県スポーツ推進計画」を策定し、県全体でスポーツの推進に取り組んでいる。スポーツの推進により、地域活性化等の社会的・経済的な効果も期待されており、地域の魅力を生かしたスポーツイベントの取組を調査することは、時宜を得たものである。</p> <p>(3) 県・市町村合同による災害対応業務標準化の推進について いつ地震等の災害が発生するか分からない状況において、市町村との連携体制を強化することは重要であり、県・市町村合同による災害対応業務に係る取組を調査することは、時宜を得たものである。</p>

区分	所見
② 調査の実施時期が時宜を得たものか。	<p>(4) 防災センターの災害対応について</p> <p>本県では、地震等の災害に迅速かつ的確に対応するために、「神奈川県地域防災計画」に基づき着実に対策を行っている。災害はいつ発生するか分からないものであり、実際に東日本大震災や集中豪雨で災害復旧活動を行ってきた新潟防災センターの災害対応について調査することは、時宜を得たものである。</p>
③ 現地に赴かなければ調査目的が達成できないものか。	<p>各分野において、今後の本県における施策に活用していくためには、現地に赴き、担当職員等から具体的かつ詳細に調査及び聴取しなければ調査目的を達成することができないものである。</p>
④ 調査箇所、行程、経費等は妥当なものか。	<p>調査箇所、行程、経費等は、県政調査実施要領の基準を満たし、妥当なものである。</p>